



株式会社ピー・ビーシステムズ
証券コード：4447

会社説明資料

UPDATE 2022年12月21日

- 社名 : 株式会社ピー・ビーシステムズ
- 社名の由来 : *Powerful and Beautiful*
(力強く、美しいシステムを作ろう)
- 設立 : 1997年2月 ⇒ ⇒ ⇒ 現在第27期1Q中
- 所在地 : 福岡市博多区東比恵3丁目3-24
- 資本金 : 3億4,426万円 (2022年10月末)
- 社員数 : 53人 (2022年9月末:取締役7人/監査役3人除く)
- 売上高 : 2,503百万円 (2022年9月期)
- 上場区分 : 東京証券取引所グロース市場、福岡証券取引所Q-Board市場
- 銘柄コード : 4447

全国の企業、団体向けに各種情報システムを構築する独立系SIer
システム仮想化技術に精通した**クラウド基盤構築力**が特長

全国の企業・自治体向けに各種情報システムを構築する福岡本社のシステムインテグレーター

セキュアクラウドシステム事業（SCL）

創業以来追求しているクラウド基盤構築技術による基幹システムのクラウド化

サイバー攻撃やシステム障害時に早期復旧を実現するレジリエンスの強化

エモーショナルシステム事業（EMO）

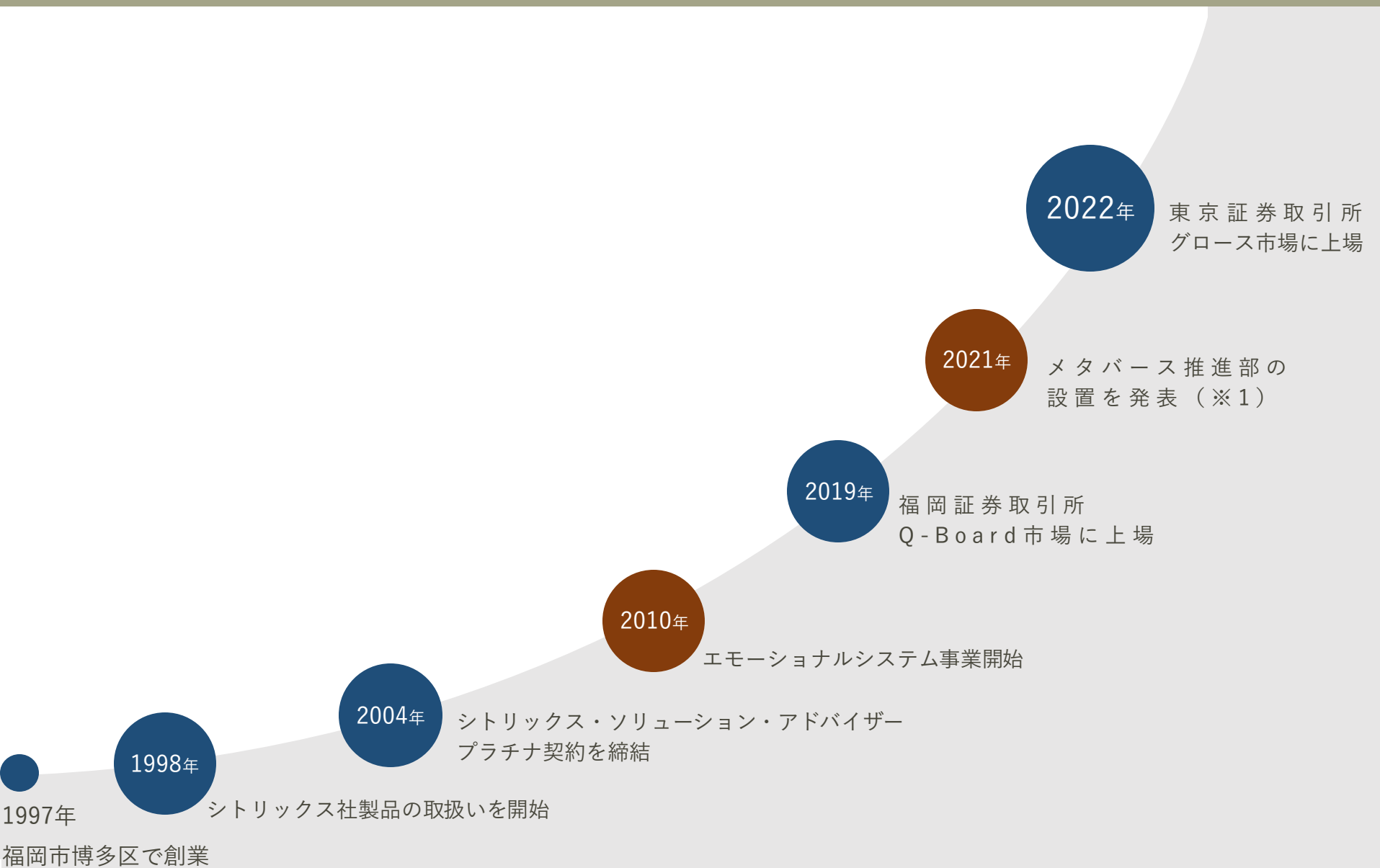
独自のVR装置の開発やメタバースの構築

経営理念

勇者たらんと。

経営理念「勇者たらんと。」に象徴される、
勇気をもってユーザーの懐に飛び込む
企業文化こそが当社の強み

システム仮想化のプロフェッショナル集団として、
ユーザー側に立脚したIT技術を提供し、
どんな難問も、なんとかする！企業です



（※1）メタバースとは、商取引やコミュニケーションなどを行う現実世界の活動空間を代替したり延長できる性質を持った、ネットワーク上の仮想空間を指します。



日本取引所グループ

祝 上場

株式会社ピー・ビーシステムズ

2022年10月6日

東京証券取引所



取締役 管理本部長
彌永 玲子



監査役
池田 登



代表取締役 社長
富田 和久



取締役 製造本部長
福田 聡



監査役
八尋 光良



取締役 技術フェロー
森崎 高広



監査役
大原 和司



取締役 営業本部長
吉富 裕之

2022年9月期 業績サマリー

売上高は成長軌道、営業利益は4期連続最高益を更新
上場後の第一目標の”25億売上高&2.5億営業利益ライン”を突破！

売上高

2,503百万円

前年同期比 +15.6% 

営業利益

270百万円

前年同期比 +17.1% 

経常利益

262百万円

前年同期比 +13.7% 

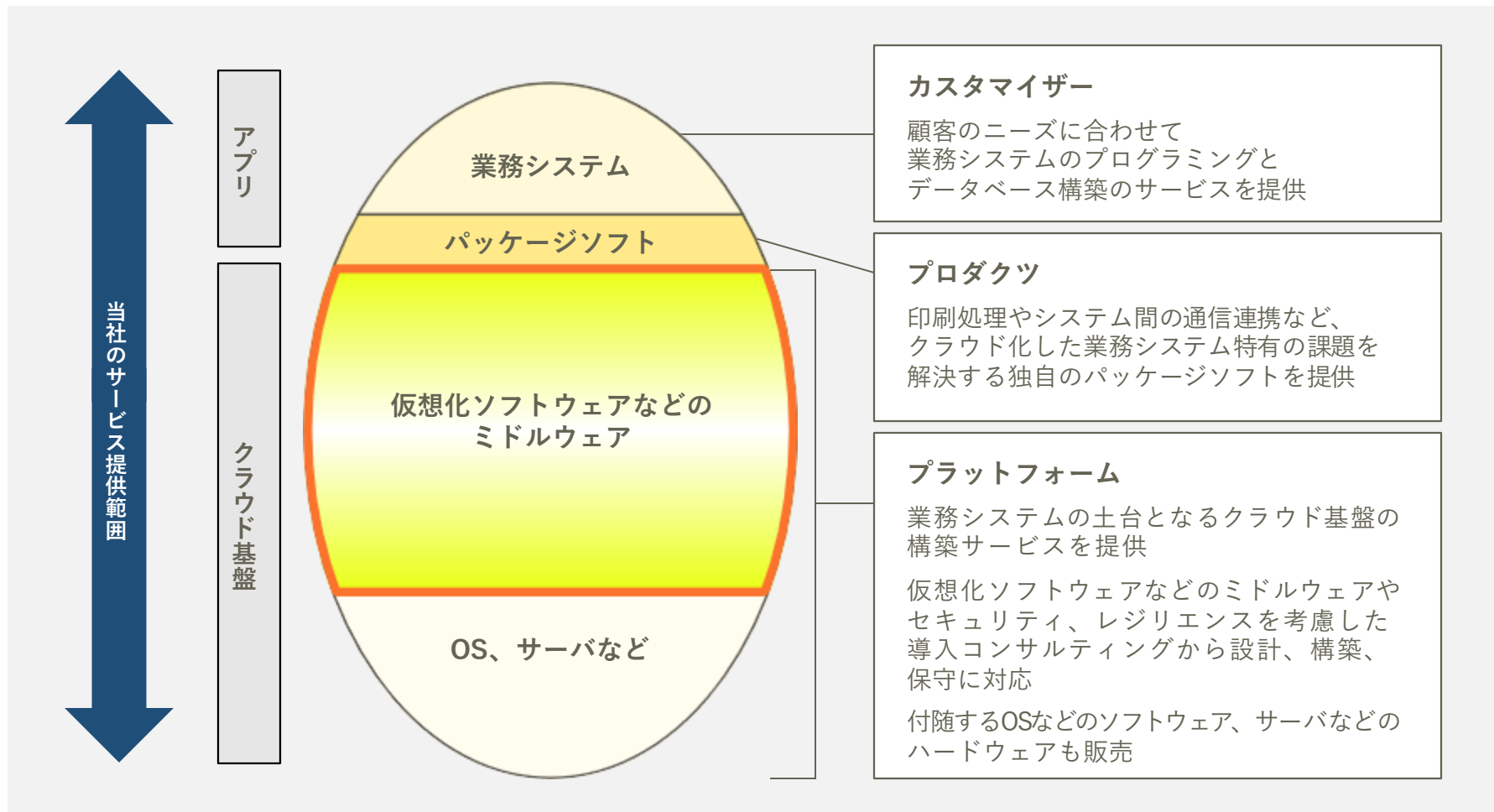
2023年9月期 業績予想

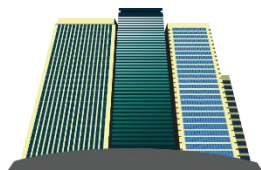
(百万円)

	売上高	営業利益 (営業利益率)	経常利益 (経常利益率)	当期純利益 (当期純利益率)
通期予想 (対売上比率)	2,780	300 (10.8%)	295 (10.6%)	205 (7.4%)
前年同期比	111.1%	111.0%	112.4%	111.6%

- 増収増益計画、5期連続最高益更新へ
- メタバース案件を取り込み、EMO事業を黒字化
- KGI 「2027年9月期にSCL事業の営業利益率目標**16%**」の達成に向けたスタート地点として、積極的な人財獲得と高付加価値製商品販売に注力、営業利益率の向上を図る

クラウド基盤構築を行うプラットフォームを中核として、法人顧客に業務アプリケーション開発、データベース構築等を提供

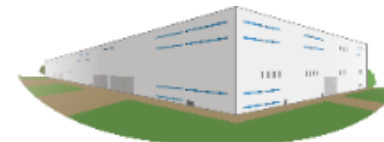




間接取引のお客様

大手SIer様、SaaS事業者様などの元請け企業からクラウド基盤など専門分野の構築依頼を受託（プラットフォーム）

間接取引と直接取引
2つの受注ルートで
新規のお客様を拡大



直接取引のお客様

当社直接営業、WEB問い合わせ、パートナー様からの紹介を契機に、お客様へ業務システムの提案、システム構築受託（プラットフォーム、プロダクト、カスタマイザー）

見出したIT商材の最適活用提案、クラウド基盤・業務アプリの設計・実装・運用サポート実行と、受注体制の確立



専門性の高いサービスと付随する製商品販売

クラウド基盤構築の専門的な技術サービスと、ハードウェア・ソフトウェアを最適に組み合わせたシステムをお客様にご提案

システム構築力に優れたエンジニアと、設計構想から提案ができるセールスエンジニアの増加



当社エコシステム

先進IT企業とのパートナーシップ形成

シトリックス社の最上位パートナーに位置する国内最高水準の技術者集団
VMware、Microsoft、Oracle、DELLなど、先進技術とサービスを持つ企業との協業体制

潜在需要が高く、同業他社の取扱い率が低いブルーオーシャンなIT商材の継続発掘



学習と実践と報酬がリンクする独自人財育成

手厚い資格手当制度と、構築実践回数の積み上げを組み合わせた、当社独自のエンジニア育成システム

シトリックス

当社はシトリックス社の最上位パートナー
Citrix Solution Advisor Platinum Plus (国内初認定)

国内390社のCitrix Solution Advisorの中で、Citrix Solution Advisor Platinum Plusは当社含め2社のみ

Specialist	Workspace	App Delivery and Security	県名	会社名	E-mail	電話番号	技術資格							技術資格計
							Workspace				App Delivery and Security			
							CCSP	Virtualization	Workspace	Cloud	Mobility	App Delivery and Security	App Delivery and Security	
							CCA-V,CCP-V,CC-E-V,CC-Sharefile	CC-WMS	CC-VAD-CC,CC-VAD-MA	CCP-M,CC-CEM	AppDS,CCE-AppDS,CCP-AppDS,SD-WAN	CCA-AppDS,CCP-AppDS,SD-WAN		
PP	★	★	東京都	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社			3	9	2	32	1		3	47
PP	★	★	福岡県	株式会社ピー・ピーシステムズ			19	23	0	4	1		4	32
P	★		東京都	日鉄ソリューションズ株式会社			3	6	2	4	2		6	20
P	★		東京都	株式会社アシスト			17	7	0	4	1		3	15
P		★	東京都	株式会社インターネットイニシアティブ			3	8	0	2	0		5	15
P	★		東京都	兼松エレクトロニクス株式会社			6	7	0	0	1		2	10
P	★		東京都	日本ビジネスシステムズ株式会社			2	4	0	2	1		2	9
G			神奈川県	東芝デジタルソリューションズ株式会社			5	9	0	0	0		2	11
G			大阪府	パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社			13	5	0	2	1		3	11
G			東京都	株式会社インテック			0	0	0	4	0		0	4

出所：シトリックス社ホームページURL <https://partner.citrix.co.jp/csn.html> 2022年8月17日時点

Citrix Japan Partner Award 受賞多数

(2013年/2014年/2016年/2017年/2019年/2020年/2021年)

シトリックス社の製品・サービスに関する国内トップレベルの技術力

(※1) アセンテックはシトリックスのディストリビューター(卸売業者)であり、当社はシトリックス製品を主に同社から仕入れています。

ビッグパートナーとの連携

オラクル

Oracle Partner

2019/11/22 オラクルが提供するクラウドへのビジネス本格参入のお知らせ

DELL TECHNOLOGIES

GOLD SOLUTION PROVIDER

マイクロソフト

Microsoft Partner Gold Datacenter

VMware

VMware Advanced Partner

パートナーエリアコンテスト 通算5回受賞、殿堂入り
2020/4/24 VMwareパートナーエリアコンテスト九州・沖縄エリアトップ受賞のお知らせ

国内企業との連携

アセンテック (※1)

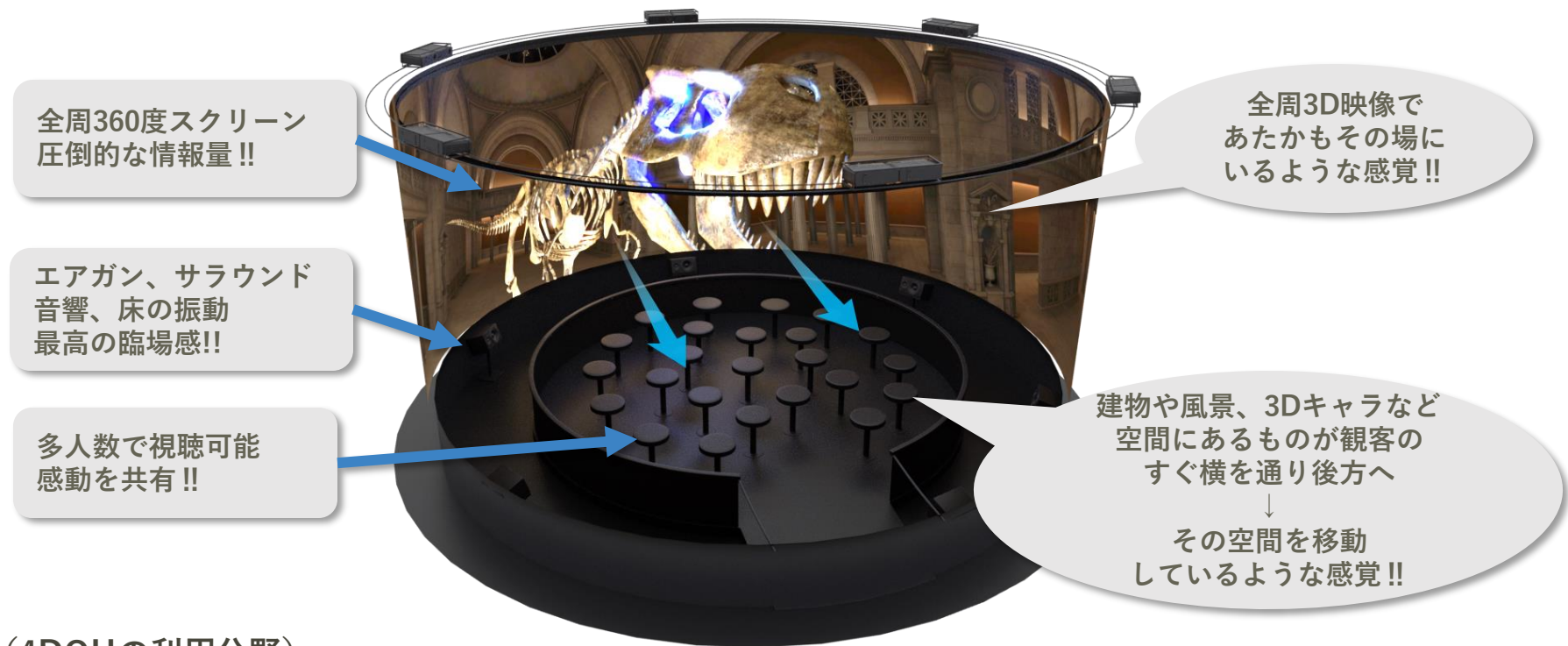
VDIのトータルソリューションを国内市場へ提供等
2020/5/14 テレワーク関連ビジネスを加速するアセンテック株式会社との業務提携に関するお知らせ

ニーズウェル

技術や人財採用・育成等ノウハウ共有、セミナー共催等の営業支援、システム構築、運用支援等の技術支援、新規顧客開拓等
2022/10/17 株式会社ニーズウェルとの業務提携に関するお知らせ

「デジタルワークを躍動させる映像テクノロジー」

360度スクリーンに3D映像を切れ目なく表示する特許をもとにした、
没入感の高いVR空間を生み出す「4DOH」シリーズの製造販売を中心とした事業



(4DOHの利用分野)

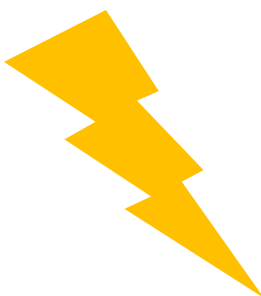
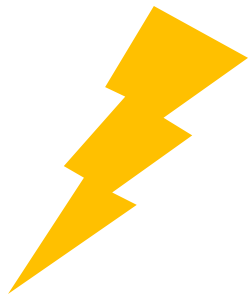
3DCG (※1) による短編アニメーションを上映する装置として遊園地やアミューズメント施設への販売、
実写360度映像上映装置として、お祭りや花火大会、文化歴史建造物や風景、事故・災害状況の
映像再現による安全対策、工場見学・各種教育への活用、大学等研究機関のスポーツ科学研究/分析

(※1) 3DCG (3 Dimensional Computer Graphics/3次元コンピュータグラフィクス)とは、人物や物体の輪郭、色彩、質感、陰影、遠近などを
コンピュータで計算することにより描いた、立体感のある映像を指します。

360度3Dカメラで撮影した動画に対応、地域観光スポット・文化財等のPR需要に



360度3D仮想空間のコンテンツ制作による豊富な実績とノウハウを強みに、社会貢献ビジネスやメタバース等の領域へ展開



災害対策等の社会貢献系
ビジネスへの展開

メタバース等の新たな
仮想空間系ビジネスへの展開



© 2020 株式会社 理経



© 2020 株式会社 理経



© 2020 株式会社 理経



とつか減災フェア
「防災4Dシアター」
出展レポート
(2020年2月18日 PR情報)



緑十字展2022 in福岡 360°
VRシアター「LookCa」
(4DOH)での事故体験・
安全教育VR上映決定のお知らせ
(2022年10月14日 PR情報)

企業向けメタバースのファーストユーザー事例として、
大英産業株式会社の発案による社史メタバースの開発（※1）を
2023年9月期の業績予想に織り込み済

企業ホームページの深化版として、
3DCGを駆使し表現力を増すことで企業のサービスや製品販売に寄与する空間を構築する。
→老若男女問わず直感的に操作できる
ユーザーインターフェイスの新しい形

メタバース内で販売やプレゼントを行う様々なデジタルコンテンツに、
企業が真正性証明を発行することで希少価値を高め、メタバースへの来訪者を増加させる。
→仮想通貨を前提にしたNFTに替わる取引真正性証明機能(Pedy)（※2）を付加した
ECサイトの新しい形

リアルな経済活動を、
より活発化・効率化させるためのメタバースを！

（背景はイメージです）

（※1）メタバース市場への新たな企画開発に向けた大英産業株式会社との相互協力合意のお知らせ（2022年8月31日 PR情報）

（※2）Pedy を利用した企業向けメタバース向け流通システムの共同実証実験のお知らせ（2022年2月3日 PR情報）

4DOHの新用途開拓（メタバース事業者向けの360度3D映像投影装置）

自社メタバースのPR・集客を目的に、
 重たいVRゴーグルが不要で同時に多人数へのドアノック装置として、
 メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中

プレスリリース

2022年10月17日

株式会社PBsystems
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 URL: www.pb-systems.jp

**CEATEC 2022
 メタバースをより身近にそしてリアルに体験できる
 理想的空間の表現装置として「4DOH」上映決定のお知らせ**

【概要】
 株式会社PBsystemsは、2022年10月17日（水）に開催される「CEATEC 2022」において、メタバースをより身近にそしてリアルに体験できる理想的空間の表現装置として「4DOH」の上映決定のお知らせです。4DOHは、VRゴーグルが不要で、同時に多人数へのドアノック装置として、メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。

【4DOHの特徴】
 ・VRゴーグルが不要で、同時に多人数へのドアノック装置として、メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。
 ・メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。
 ・メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。

【お問い合わせ先】
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 URL: www.pb-systems.jp

CEATEC 2022 メタバースをより身近に
 そしてリアルに体験できる理想的空間の
 表現装置として「4DOH」上映決定の
 お知らせ（2022年10月17日 PR情報）

プレスリリース

2022年11月22日

株式会社PBsystems
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 URL: www.pb-systems.jp

**スマートシティフェスタにメタバースをより身近にそして
 リアルに体験できる360°VRシアター「4DOH」登場！**

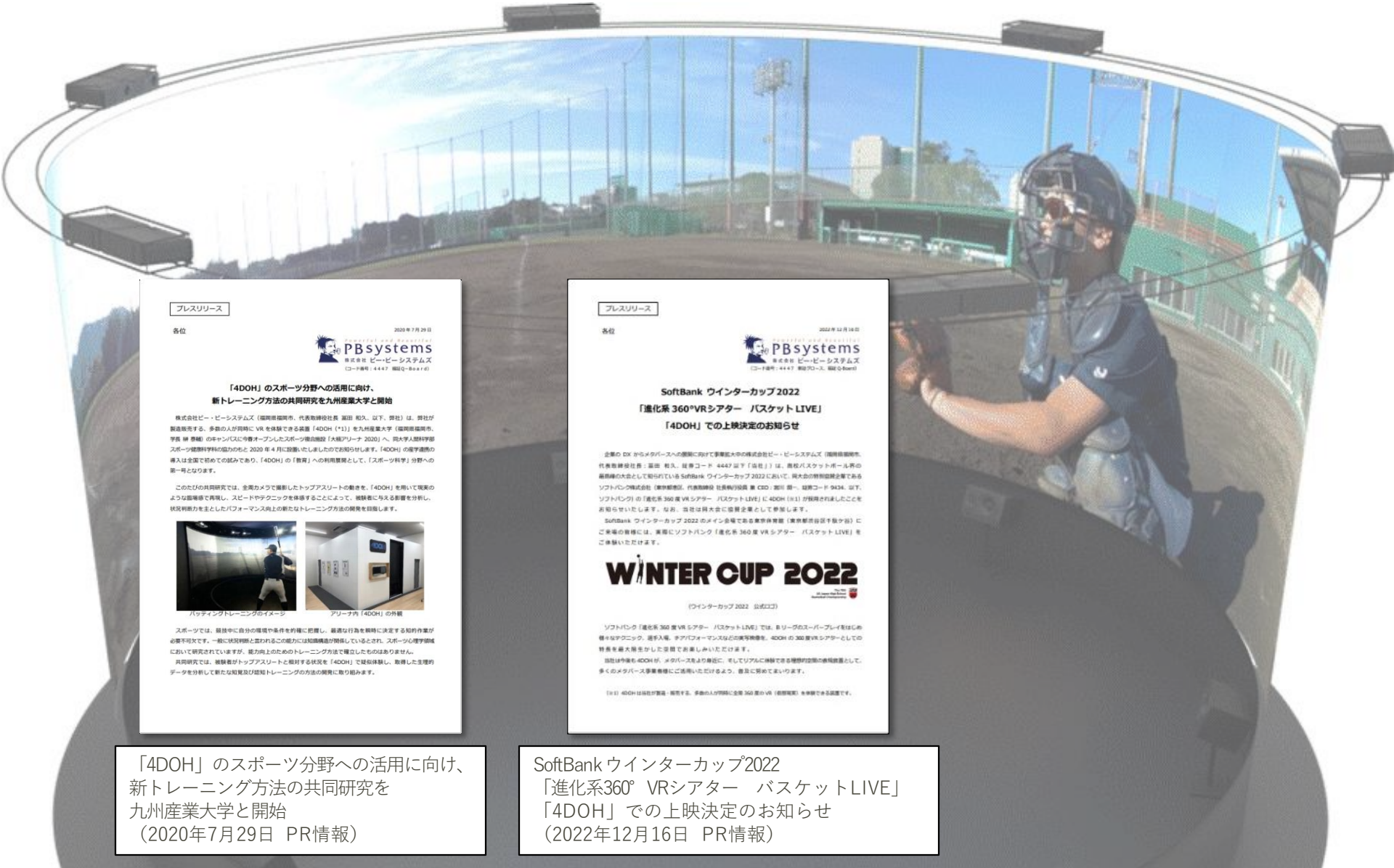
【概要】
 株式会社PBsystemsは、2022年11月22日（水）に開催される「スマートシティフェスタ」において、メタバースをより身近にそしてリアルに体験できる理想的空間の表現装置として「4DOH」の登場のお知らせです。4DOHは、VRゴーグルが不要で、同時に多人数へのドアノック装置として、メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。

【4DOHの特徴】
 ・VRゴーグルが不要で、同時に多人数へのドアノック装置として、メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。
 ・メタバース事業者向けに4DOHを積極営業展開中です。

【お問い合わせ先】
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
 URL: www.pb-systems.jp

スマートシティフェスタにメタバースを
 より身近にそしてリアルに体験できる360°
 VRシアター「4DOH」登場！
 （2022年11月22日 PR情報）

（背景はイメージです）



プレスリリース

各位

2020年7月29日

**Powerful and Realistic
PBsystems**
株式会社 ビー・ピー・システムズ
（CP-F番号：4447 福岡Q-Base）

**「4DOH」のスポーツ分野への活用に向け、
新トレーニング方法の共同研究を九州産業大学と開始**

株式会社ビー・ピー・システムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長 富田 和久、以下、弊社）は、弊社が製造販売する、多数の人が同時にVRを体験できる装置「4DOH（*1）」を九州産業大学（福岡県福岡市、学長 山 壽樹）のスポーツ科学センターとの共同研究「4DOH（*1）」へ、同大学入部生等スポーツ科学専攻の協力を以て2020年4月に開始いたしましたお知らせとなります。「4DOH」のスポーツ分野への導入は全国で初めての試みであり、「4DOH」の「教育」への活用展開として、「スポーツ科学」分野への第一号となります。

このたびの共同研究では、全高カメラで撮影したトップアスリートの動きを、「4DOH」を用いて従来のような臨場感で再現し、スピードやテクニックを体感することによって、観戦者に与える影響を分析し、状況判断力を主としたパフォーマンス向上の新たなトレーニング方法を開発を目指します。




ハッチャングトレーニングのイメージ アリーナ内「4DOH」の外観

スポーツでは、競技中に自分の環境や条件を的確に把握し、最適な行為を瞬時に決定する知的作業が必要不可欠です。一般に状況判断と習得はこの能力には知識構造が関係していると考え、スポーツ心理学領域において研究されていますが、能力向上のためのトレーニング方法で確立したものはありません。共同研究では、観戦者がトップアスリートと対する状況を「4DOH」で観戦と体験し、取得した生理的データを分析して新たな知覚及び認知トレーニングの方法の開発に向け取り組む予定です。

「4DOH」のスポーツ分野への活用に向け、
新トレーニング方法の共同研究を
九州産業大学と開始
(2020年7月29日 PR情報)

プレスリリース

各位

2022年12月16日

**Powerful and Realistic
PBsystems**
株式会社 ビー・ピー・システムズ
（CP-F番号：4447 福岡Q-Base）

**SoftBank ウィンターカップ2022
「進化系360°VRシアター バスケットLIVE」
「4DOH」での上映決定のお知らせ**

企業DXからメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ビー・ピー・システムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長 富田 和久、以下「当社」）は、高校バスケットボール界の最高峰の大会として知られているSoftBank ウィンターカップ2022において、同大会の特別協賛企業であるソフトバンク株式会社（東京都港区、代表取締役社長兼執行役員 兼 CEO 宮川 博一、以下「ソフトバンク」）の「進化系360°VRシアター バスケットLIVE」に4DOH（*1）が採用されたことをお知らせいたします。なお、当社は同大会に協賛企業として参加します。

SoftBank ウィンターカップ2022のメイン会場である東京体育館（東京都港区有明）にてこの大会の模様には、実際にソフトバンク「進化系360°VRシアター バスケットLIVE」をご体験いただけます。

WINTER CUP 2022

（ウィンターカップ2022 公式ロゴ）

ソフトバンク「進化系360°VRシアター バスケットLIVE」では、Bリーグのスーパープレイをはじめ様々なテクニク、選手入場、キックパフォーマンスなどの映像映像を、4DOHの360度VRシアターとしての特色を最大生かした空間でお楽しみいただけます。

当社は今後も4DOHが、メタバースをより身近に、そしてリアルに体験できる価値のあるコンテンツとして、多くのメタバース事業者様にご活用いただけるよう、普及に努めてまいります。

*1 4DOHは当社が製造・販売する、多数の人が同時に360度のVR（仮想現実）を体験できる装置です。

SoftBank ウィンターカップ2022
「進化系360° VRシアター バスケットLIVE」
「4DOH」での上映決定のお知らせ
(2022年12月16日 PR情報)

公営競技市場の開拓

4DOHのレンタル&運営のイベントパッケージソリューションを構築し、公営競技場向けに営業展開



BOAT RACE 若松にて「4DOH」イベント
キッズチャレンジワールド開催のお知らせ
(2022年3月7日 PR情報)

遊園地市場の開拓

遊園地・テーマパーク等、国内レジャー需要向けの販路拡大

シニア市場の開拓

日本の社会課題「超高齢化社会における健康寿命の延伸」への取り組みを実行
VRで身体と脳を活性化させる「e(エレクトロニック)×r(リアル)スポーツ」の事業化に向けて、産学連携を推進



- ・国内の65歳以上人口は2025年に3,677万人に達すると見込まれる
- ・施設介護市場やフィットネス市場での需要が考えられる

株主優待は2022年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有の当社株主様を対象とし、2023年1月17日頃より発送予定

① QUOカード (500株以上保有の株主様)



(QUOカードPay への変更受付は2022年12月16日に締め切りました)

② 特製カレンダー



デザインは描き下ろしイラストに変更予定

カレンダーの表紙を10年間、毎年縦横に並べてつなげていくと何かが見えてくる仕掛けデザイン。

今年は昨年の優待品特製カレンダー Stage-2の続きとなります。

③ 九州地元名産の焼き菓子セット (5,000株以上保有の株主様)

福岡の老舗お菓子メーカー 株式会社千鳥饅頭総本舗 (本社: 福岡市博多区上川端町9-157、代表取締役 原田浩司) と当社のコラボレーションによるオリジナルパッケージ (下記写真) の九州地元名産の焼き菓子セット「チロリアン」を贈呈します。



保有株式数

優待内容

100株 以上 500株 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特製カレンダー1冊
500株 以上 1,000株 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・ QUOカード 2,000円分 (QUOカードPay 2,000円分に変更可) ・ 特製カレンダー1冊
1,000株 以上 5,000株 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・ QUOカード 3,000円分 (QUOカードPay 3,000円分に変更可) ・ 特製カレンダー1冊
5,000株 以上 10,000株 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・ QUOカード 5,000円分 (QUOカードPay 5,000円分に変更可) ・ 特製カレンダー1冊 ・ 九州地元名産の焼き菓子セット1箱
10,000株 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ QUOカード 10,000円分 (QUOカードPay 10,000円分に変更可) ・ 特製カレンダー1冊 ・ 九州地元名産の焼き菓子セット1箱

免責事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-3-24
株式会社ピー・ビーシステムズ
経営企画部 IR担当
TEL 092-481-5669
MAIL ir@pbsystems.co.jp
URL <https://www.pbsystems.co.jp>